

2014年度 銚子電気鉄道 安全報告書

(この報告書は、鉄道事業法に基づいて、公表が義務づけられています。)

□ 安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制整備に努めるとともに、鉄道事業の基本的使命ある『輸送の安全確保』に、全社員で取り組みます。

安全に係る行動規範

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いをします。
- (5) 事故、災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全 適切な処置をとります。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

□ 目 標

「鉄道運転事故ゼロ」を目指し、輸送障害の削除に努め安全・確実な鉄道輸送を目指します。

□ 重点実施施策

- 基本動作の励行
- 事故防止活動の実施
- 安全輸送・安全作業に対する意識の高揚



□ 安全管理体制

当社が規定する安全管理規程など規則類に基づき組織体制を整え、安全統括管理者を筆頭に各職場での安全管理に努めております。

□ 平成26年度の当社運転事故・輸送障害発生状況と再発防止措置

(1) 衝突・脱線・踏切事故などの列車運転事故 0件

(2) 設備・車両等の故障による輸送障害(列車が30分以上遅延及び運休) 3件

平成26年度は、10月22日銚子駅構内、3月4日外川駅構内で発生した車両故障により運転を見合わせる輸送障害が発生しました。また、3月18日日本銚子～笠上黒生間において架線支障により運転を見合わせる輸送障害が発生しました。

(3) 強風・大雨等による輸送障害(列車が30分以上遅延及び運休) 1件

平成26年度は、10月6日台風18号接近に伴う大雨と強風で運転を見合わせる輸送障害が発生しました。

□ 鉄道事業の内部監査の実施

当社では内部監査室を設置して、社長以下鉄道事業に従事する役職者並びに各部門について内部監査を行っております。この結果については、社長・安全統括管理者・運転管理者・内部監査室長による鉄道安全会議を設置し、改善事項の協議を行い、その内容について社内に公開することとしています。

□ 安全対策実施状況

当社では、日常の安全確保を目的として、乗務員の添乗指導及び駅の巡回指導を行っております。

乗務員については、特にお客様の生命を預かる重要な職務に就いていることから、心身状態や酒気の有無など乗務に支障がないことを出勤時の点呼で確認しております。

□ 平成26年度 安全対策実施状況

- ・2000形2編成(4両)の定期検査工事
- ・枕木交換 200本
- ・砕石補充・総つき固め
- ・レール交換(海鹿島～君ヶ浜)
- ・踏切保安設備交換(観音踏切遮断機4基)

□ お客様とのコミュニケーション

お客様から当社へのご意見・感想等に対しては仲ノ町駅・観音駅・犬吠駅・外川駅にフリーノートを設置、また、本社でも電話にて営業時間内で随時お伺いいたしております。

千葉県銚子市新生町2-297

銚子電気鉄道株式会社

TEL 0479-22-0316

FAX 0479-25-2865

<http://www.choshi-dentetsu.jp>